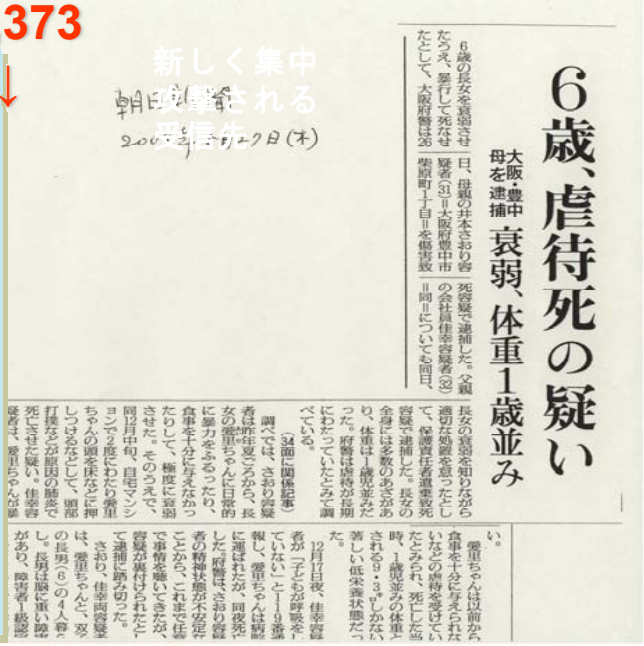
女性の人権と女性・子どもへの暴力研究

キーワード： ジェンダー・人権・暴力・家族・法

人間文化創成科学研究科 人間科学系　専門分野 ジェンダー法学　戒能民江
E-mail: kaino.tamie@ocha.ac.jp　URL: http://www.ocha.ac.jpkaino.tamie/　TEL:5978-5789

安全な場であり、親密な関係を通して人間性を育んでいく空間であるはずの家族の間で暴力が増えています。人権を守る立場から、家族における暴力がなぜ起きるか、防止するためには何必要か、地域においてどのような社会的支援が可能なのか、法律学の立場から研究に取組んでいます。

児童虐待処理件数の推移



6歳、虐待死の疑い

大阪・豊中 母を逮捕 衰弱、体重1歳並み

6歳の長女を衰弱させ死亡させたうえ、暴行して死なせたとして、大阪府警は26日、母親の井本さおり容疑者(31)＝大阪府豊中市柴原町1丁目＝を傷害致死容疑で逮捕した。父親の会社員佳幸容疑者(32)＝同＝についても同日、

長女の衰弱を知りながら適切な処置を怠ったとして、保護責任者遺棄致死容疑で逮捕した。長女の全身には多数のあざがあり、体重は1歳児並みだった。府警は虐待が長期にわたっていたとみて調べている。

34面に関係記事

調べでは、さおり容疑者は昨年夏ごろから、長女の蓉里ちゃんに日常的に暴力をふるったり、食事を十分に与えなかったりして、極度に衰弱させた。そのうえで、同12月中旬、自宅マンションで2度にわたり蓉里ちゃんの頭を床などに押しつけるなどして、頭部打撲などが原因の脳炎で死亡させた疑い。佳幸容疑者は、蓉里ちゃんが蓉里ちゃんは以前から食事を十分に与えられていないなどの虐待を受けていたとみられ、死亡した当時、1歳児並みの体重とされる9・3キロしかない著しい低栄養状態だった。

12月17日夜、佳幸容疑者が「子どもが呼吸をしていない」と119番通報し、蓉里ちゃんは病院に運ばれたが、同夜死亡した。府警は、さおり容疑者の精神状態が不安定なことから、これまで任意で事情を聴いてきたが、容疑が裏付けられたとして逮捕に踏み切った。

さおり、佳幸両容疑者は、蓉里ちゃんと、双子の長男(6)の4人暮らし。長男は脳に重い障害があり、障害者1級認定

新しく集中 攻撃される 弱者

朝日新聞 2007年1月27日(木)